

9月25日（金）

きょうは、^{じゅうごや}十五夜です。

^{じゅうごや}十五夜とは、^{ほんらい}本来は、^{まんげつ}満月そのものを^{あらわ}表す言葉なので、年に12回または13回^{めぐ}巡ってきます。とくに^{きゅうれき}旧暦・昔のカレンダーの8月15日にあたる月は、1年の中で一番空が^す澄みわたり月が明るく美しいとされていたため、1500年以上も昔の^{へいあんじだい}平安時代から、月を見るための^{えんかい}宴会が行われ、江戸時代には、たくさん^と獲れた野菜の^{しゅうかく}収穫を祝う^{いわ}収穫祭として^{しゅうかくさい}広く^{した}親しまれるようになり、^{じゅうごや}十五夜といえ^{きゅうれき}ば旧暦・昔のカレンダーの8月15日を言うようになりました。

きょうの給食では、まん丸のお月様に見立てた^{まんげつ あ}満月揚げパンとお^{つきみ}月見ゼリーが登場します。給食で食べてお^{つきみ}月見気分を楽しみ、きょうの夜は、きれいな月を^{なが}眺めてみましょう。天気予報では、^{よほう}夜遅くに^{おそ}雨の^{よほう}予報も出ていますが、きっとお^{つきみ}月見チャンスがあると思いますので、ぜひお^{つきみ}月見チャレンジをしてみましょう。